

## 第2学年 理型 課題研究 指導案 第18回 次年度に向けて

### 1. 日時

2年5・6組          3月7日（木）6限

2年7・8・9組      3月4日（月）6限

### 2. 授業実施場所

5・6組

物理教室（物理分野選択者） 担当 松藤・平澤

化学教室（化学分野選択者） 担当 川上・嶋田

7・8・9組

物理教室（物理分野・トヨタ選択者）担当 加藤元・平澤

生物教室（生物・数学・情報・その他選択者）担当 野田彩・椎葉

化学教室（化学分野選択者）担当 安藤・楫本

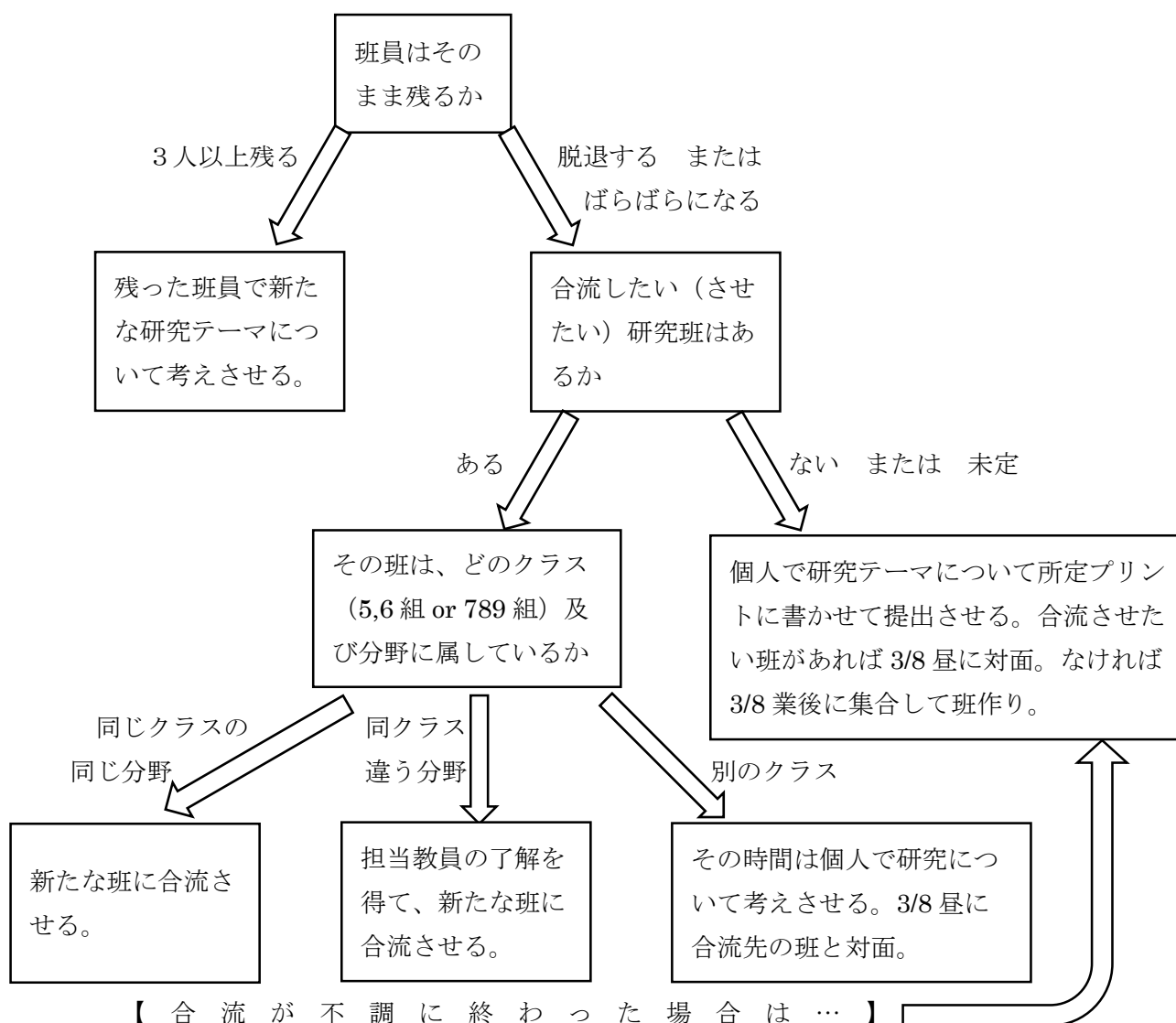
### 3. 本時の目的

（1）教員の助言を受けながら、次年度の計画を立てる。

### 4. 授業展開

展開	生徒の活動	指導上の留意点
導入 (10分)	各会場にて旧の班ごとに着席する。 (解体された班や、脱退した人も) 借りた器具等の片付けについて指示を受ける。 本日のワークシートを受け取る。 春休みの課題について説明を受ける。(別紙参照)	2年次の継続しない班は全て片付けさせる。継続する班については、学校貸出の器具は所定の場所に返させ、私物は整理してかごに保管させる。 購入物品申請書についても 3/20(水・終業式)までに提出させる。
展開 (35分)	器具等の片付けを行う。 班で来年度の計画を立てる。 研究の進め方について、教員のアドバイスを受ける。 解体された班の班員や、もとの班から脱退した人については、次頁の表に従って作業していく。	今回は今までのT2がT1として全体指導をし、T1（理科教員）が班ごとに面談を行う。研究を継続しない生徒の面談を先に行い、次頁の表に従って指示を出す。 前回授業で回収した、「来年度に向けて」プリントの内容をもとに、実現可能性や研究内容を考慮して助言する。
まとめ (5分)	書類の提出日について再確認する。	購入物品申請書…3/20 春休みの課題…始業式

## 研究を継続しない生徒への対応



\* T1の先生へ（授業までにご準備ください）

- ・前回生徒に書いてもらった「来年度に向けて」のプリントを見て、面談の準備をしておいてください。特に、新規テーマを希望している班や生徒については、実現可能性を含めて、指導できるようにしておいてください。
- ・テーマの継続を希望している班についても、テーマの変更や班の解体が望ましいとお考えの場合は、その指導ができるようにご準備ください。
- ・時間があれば、事前に面談していただいても結構です。特に、早めの指導が必要な班や生徒については、事前指導によって当日スムーズに作業ができるようになります。（もちろん、お忙しい中ですので、強制はいたしません。）